

伊勢市立小俣図書館長賞

「わたしにできること」

なかむら

ひなこ

豊浜東小学校 二年 中村 日向子

わたしにはもうすぐ90さいになる大
すきなおおじいちゃんとおおばあちゃん
がいます。わたしが生まれた時、二人と
もとても元気でした。おおじいちゃんもお
おばあちゃんもいつもわたしを大切にして
くれました。今でも長生きしてくれてい
ます。でも昔とくらべてかわってしまったこ
とがあります。

おおじいちゃんは山のぼりがすきで、歩
くことが大好きな人でした。でも今はだ
れかに手をかしてもらわないと歩くこと
ができません。おおばあちゃんは、とても
やさしくて、しっかりした人でした。でも
3年前くらいからにんちしようになりま
した。5分前にしたことをおぼえているこ
とができません。ひまごたちの名前もす



ぐにわすれてしまいました。

かわってしまったことはあるけど、おおじいちゃんもおおばあちゃんもいつもわたしのことをかわらず大切にしてくれれます。とてもうれしいです。そんな大好きなおおじいちゃん、おおばあちゃんのためにわたしができることを考えました。

わたしが小さい時、おおじいちゃんと手をつないでよくさんぽへつれってもらっていたそうです。だからおおじいちゃんが歩いている時は、わたしのかたや手をかしてあげて、いっしょに歩きます。

おおばあちゃんは、ひまごの名前をわすれてしまってもいくつになつたの？」「たんじょうびはもうきたの？」「学校楽しい？」「とても気にかけてくれます。だからわたしたちの名前を思い出せるようににお絵と名前をかいた紙を作りました。そしておおばあちゃんがいつも見られる所にはりました。

「これからもおおじいちゃん、おおばあち
やんのためにわたしができることを考えて
いきたいです。これからも二人なかよく
長生きしてほしいです。」